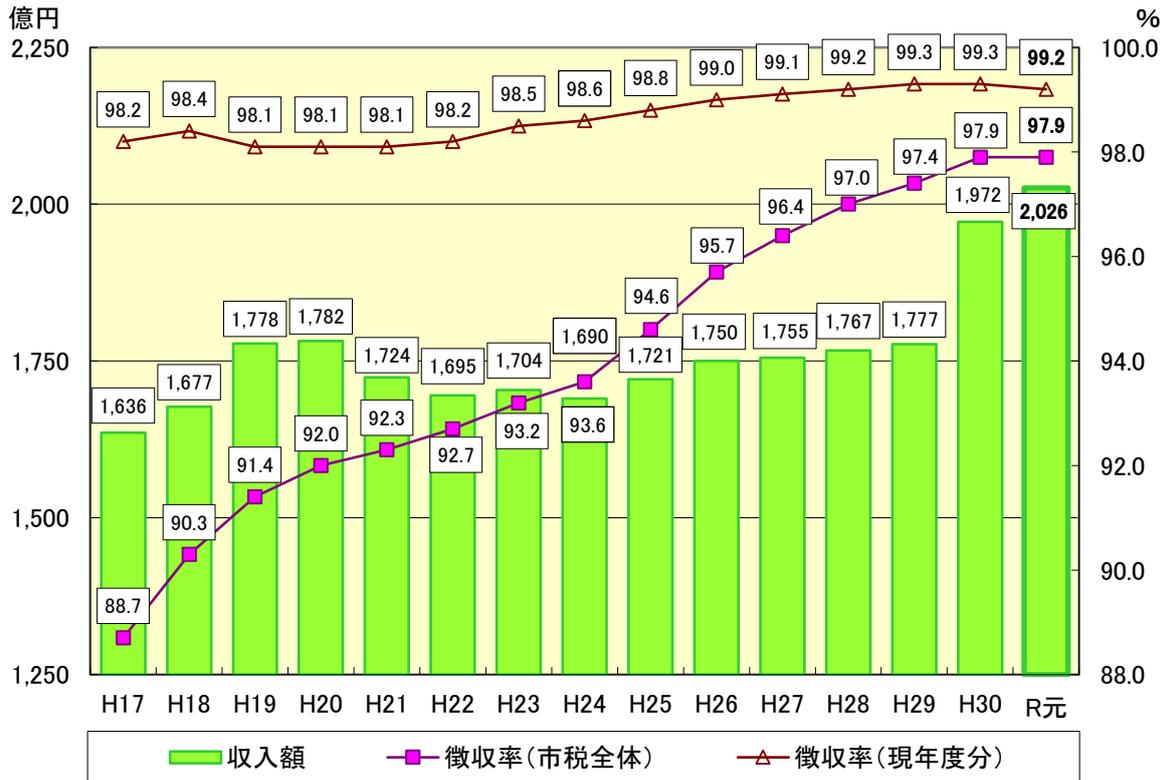
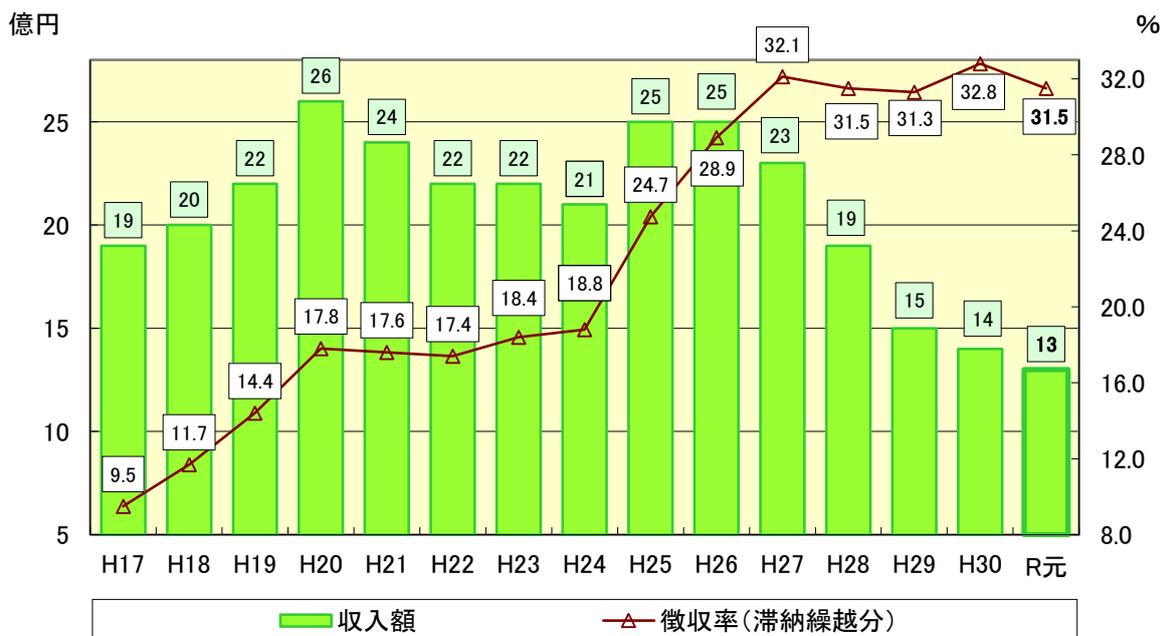


令和元年度 市税収入額の概要

1 市税収入額と徴収率の推移



2 滞納繰越分収入額と徴収率の推移



市税収入は個人市民税が県費負担教職員の給与負担等の移譲に伴う税源移譲や、給与所得者数及び給与所得の増により増額となったほか、固定資産税が家屋の新増築により増額となったことから、2,026億円、前年度に比べ54億円、2.7%の増となった。

市税全体の徴収率は昨年度と同様97.9%となった。

滞納管理システムの有効活用による進行管理を徹底し、効率的な徴収対策に取り組んだ結果、現年度分は99.2%、滞納繰越分は31.5%となった。